



奈良県感染症情報

令和7年第44週(10月27日～11月2日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

インフルエンザ注意報を発令しました！

今週の概要

- 小児科外来情報

◆定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患)◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	インフルエンザ	10.40	(4.26)	↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑
2	感染性胃腸炎	4.42	(3.83)	→	→	→	↑↑↑
3	新型コロナウイルス感染症	2.21	(1.88)	↘	↘	↘	↘
4	RSウイルス感染症	1.92	(2.58)	↘	↘	↘	↓
5	A群溶連菌咽頭炎	1.04	(1.50)	↘	↓	→	↑↑↑

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症については、発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆県内概況◆

第44週のインフルエンザの定点当たり報告数は10.40と前週4.26と比して大幅に増加し、流行注意報レベル基準値の「10」を超えました。中和保健所管内西部地域では定点当たり報告数が20.56、東部地域では10.78と特に高くなっています。インフルエンザは流行性があり、日本では例年12月～3月が流行シーズンですが、いったん流行が始まると、短期間に多くの人へ感染が広がるため、注意が必要です。普段から手洗いや咳エチケット等の基本的な感染対策を心がけましょう。

*感染症発生動向調査における注意報については、流行の発生前であれば、今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性が高いことを示しています。また、流行の発生後であれば流行が継続していることが疑われます。

♣小児科外来情報♣

北部地区(田中小児科医院)

インフルエンザの急激な増加はない。COVID-19は減少している。急性鼻炎、気管支喘息が多い。RSウイルス感染症、感染性胃腸炎は増減は見られない。溶連菌感染症、アデノウイルス感染症は稀にある。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

インフルエンザが増加中。胃腸炎様症状のインフルエンザもあり、嘔吐、下痢、微熱で鼻咳なしの11歳例があった。

COVID-19は見られなくなった。RS、マイコプラズマは今週はなかった。A群溶血性連鎖球菌がすこし。先行の熱等はなかったが血管性紫斑病が1例あった。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

全体的に感染症の発生はやや増加傾向にある。RSウイルス感染症は減少傾向を示す一方で、COVID-19は散見される。マイコプラズマ感染症は依然として年長児を中心にみられ、散発的な報告が続いている。インフルエンザの報告は増加傾向にある。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野			
インフルエンザ	42	11	9	9	9	4		
インフルエンザ	437	61	77	97	185	17		
	(10.40)	(5.55)	(8.56)	(10.78)	(20.56)	(4.25)		
新型コロナウイルス感染症	93	9	30	16	29	9		
	(2.21)	(0.82)	(3.33)	(1.78)	(3.22)	(2.25)		
小児科定点数	24	6	5	6	5	2		
RSウイルス感染症	46	5	10	5	25	1		
	(1.92)	(0.83)	(2.00)	(0.83)	(5.00)	(0.50)		
咽頭結膜熱	3	2			1			
	(0.13)	(0.33)			(0.20)			
A群溶連菌咽頭炎	25	2	2	9	11	1		
	(1.04)	(0.33)	(0.40)	(1.50)	(2.20)	(0.50)		
感染性胃腸炎	106	14	20	11	60	1		
	(4.42)	(2.33)	(4.00)	(1.83)	(12.00)	(0.50)		
水痘	5		4		1			
	(0.21)		(0.80)		(0.20)			
手足口病	1			1				
	(0.04)			(0.17)				
伝染性紅斑	20	8	1	2	9			
	(0.83)	(1.33)	(0.20)	(0.33)	(1.80)			
突発性発しん	5	1	2			2		
	(0.21)	(0.17)	(0.40)			(1.00)		
ヘルパンギーナ	1				1			
	(0.04)				(0.20)			
流行性耳下腺炎								
眼科定点数	10	3	3	2	2	0		
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	7	2	2	2	1			
	(0.70)	(0.67)	(0.67)	(1.00)	(0.50)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	1		
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎	1		1					
	(0.17)		(0.50)					
マイコプラズマ肺炎	6			3	3			
	(1.00)			(3.00)	(3.00)			
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

令和 7 年 第 44 週 10 月 27 日 ～ 11 月 2 日

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核1件(中和1)
3類感染症	
4類感染症	レジオネラ症1件(奈良市1)
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1件(中和1) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1件(吉野1) 梅毒1件(奈良市1) 百日咳12件(奈良市8、郡山1、中和3)

❖ 入院基幹定点報告状況 ❖

インフルエンザ	8	新型コロナウイルス感染症	8
---------	---	--------------	---

❖ 急性呼吸器感染症(ARI) ❖

保健所別 報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野			
定点数	42	11	9	9	9	4		
急性呼吸器 感染症	2090	346	348	646	653	97		
	(49.76)	(31.45)	(38.67)	(71.78)	(72.56)	(24.25)		

年齢別													
年齢	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	合計
男	59	382	263	153	52	38	28	28	24	26	16	23	1092
女	47	306	238	128	52	34	48	40	26	30	30	19	998

❖ 第44週のトピックス ❖

インフルエンザが注意報レベルの基準値を超えました(県疾病対策課HP)
<https://www.pref.nara.jp/item/328881.htm#itemid328881>

上段:報告数 / 下段:定点当たり報告数 報告数÷定点数

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男		2	4	4	5	15	15	13	22	18	15	61	22	14	5	3	3	5	1	1	228	3493
	女		2	5	8	8	13	10	10	17	9	16	49	25	7	11	9	5	1	4	1	209	3354
新型コロナウイルス感染症	男			2		1		1	2	1		1	3	3	1	2	5	4	4	3	3	36	3514
	女		3		2	1		1	1	1	1	2	3	6	5	5	8	4	7	5	2	57	4164
年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-							合計	累計
RSウイルス感染症	男	5		9	5	2																21	828
	女	1	3	11	3	5	1						1									25	766
咽頭結膜熱	男			2																		2	292
	女				1																	1	228
A群溶連菌咽頭炎	男				1	2	2	6		3	1											15	827
	女							4	1	2	2		1									10	622
感染性胃腸炎	男		4	16	5	9	4	4		4	1	4	6	1	2							60	4657
	女		6	6	9	3	6	1	3			2	3		7							46	3929
水痘	男							1		1	1			2								5	136
	女																						120
手足口病	男																						410
	女					1																1	322
伝染性紅斑	男				1	1		4	1	2												9	726
	女				1	6	1	2		1												11	724
突発性発しん	男		1	1																		2	184
	女			2			1															3	147
ヘルパンギーナ	男												1									1	231
	女																						219
流行性耳下腺炎	男																						17
	女																						18
年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-	合計	累計	
急性出血性結膜炎	男																						1
	女																						3
流行性角結膜炎	男												1			1						3	137
	女														1		1	1		1		4	130
年齢区分	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-					合計	累計
細菌性髄膜炎	男																						4
	女																						8
無菌性髄膜炎	男																1					1	11
	女																						6
マイコプラズマ肺炎	男		2	1	1																	4	111
	女			1	1																	2	98
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						20
	女																						17

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

■ R7 ▲ R6 □ R5 — 過去10年平均

